



平成 19 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社スパンクリートコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 原 田 穰
(J A S D A Q ・ コード 5 2 7 7)
問合せ先
役職・氏名 取締役企画室長 村 山 典 子
(TEL. 0 3 - 5 6 8 9 - 6 3 1 1)

平成 20 年 3 月期 中間業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年5月15日付当社「平成19年3月期 決算短信(非連結)」にて発表いたしました、平成20年3月期中間業績予想(平成19年4月1日～平成19年9月30日)を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期中間期非連結業績予想の修正等(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)
(金額は百万円未満切捨て)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回予想(A)	2,300	120	130	77
今回修正(B)	2,260	117	184	66
増減額(B-A)	40	3	54	11
増 減 率	1.7%	2.5%	41.5%	14.3%
(ご参考)前年中間実績 (平成19年3月中間期)	1,936	24	104	56

〔修正理由〕

スパンクリート事業及び不動産事業ともほぼ計画通りの水準で推移したものの、売上高及び営業利益は前回予想を若干下回る見込であります。経常利益は、営業外収益、とりわけ余資の運用益が好調であったことから前回予想を上回りますが、一方、中間純利益につきましては、非上場株式の減損処理等に伴う投資有価証券評価損3千3百万円の特別損失計上により、前回予想比若干の未達となる見込であります。

なお、平成20年3月期通期業績予想につきましては、本年6月の改正建築基準法施行に伴う審査業務の遅延が建設業界へ多大な影響を及ぼしつつあり、当社も出荷水準等でその煽りを受けることは避けられない見通しではありますが、現時点ではその影響度や先行きの展望等も不透明であり、平成19年5月15日発表の数値を変更しておりません。

以 上

上記の業績予想は、本紙資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。